

徴収の猶予等の申立書

国税不服審判所長

審査請求人
(住所・所在地) 〒 -

(ふりがな) ()

(氏名・名称) (印)

(法人の場合、法人番号)

.....

(法人の場合、代表者の住所) 〒 -

(法人の場合、代表者の氏名、ふりがな)

()

(印)

代理人

(住所・所在地) 〒 -

(ふりがな) ()

(氏名・名称) (印)

下記 1 の審査請求に係る国税について、国税通則法第105条第 4 項の規定に基づき、
裁決の効力が生ずるまでの間、下記 2 のとおり 徴収を猶予 することを
滞納処分の続行を停止 することを
徴収の所轄庁に求めるよう申し立てます。

記

1 審査請求

(1) 徴収の所轄庁

(2) 原 処 分

(3) 審査請求書の收受年月日

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

2 徴収の猶予等を求める理由

18号様式

| |
|---------|
| 審判所整理欄* |
| 番号確認 |
| |

※審判所整理欄は記入
しないでください

「徴収の猶予等の申立書(18号)」の書き方

この「徴収の猶予等の申立書(18号)」は、国税通則法第105条第4項の規定に基づき、国税不服審判所長が審査請求の目的となった処分に係る国税の全部若しくは一部の徴収を猶予し、又は滞納処分の続行を停止することを徴収の所轄庁に求めることを、国税不服審判所長に申し立てる場合に使用します。

- 1 代理人が提出される場合には、審査請求人の押印は必要ありません。
- 2 「徴収を猶予」又は「滞納処分の続行を停止」の記載については、不要な記載を二重線等で抹消してください。
- 3 「1 審査請求」の「(2) 原処分」欄には、この申立書により、徴収の猶予等を求める審査請求の目的となった処分名を記載してください。
- 4 「2 徴収の猶予等を求める理由」欄には、その理由をなるべく具体的に記載してください。記載欄が不足する場合には、適宜の用紙に記載の上、提出してください。